

## 古カトマンズ湖の排水・消滅の原因：テクトニクス vs. 気候

## Causes of drainage and disappearance of the Paleo-Kathmandu Lake: Tectonics vs. Climate

# 酒井 治孝 [1]; 藤井 理恵 [2]; 林 辰弥 [3]; Paudel Mukunda Raj[4]; 萬福 真美 [5]; 内田 昌男 [6]

# Harutaka Sakai[1]; Rie Fujii[2]; Tatsuya Hayashi[3]; Mukunda Raj Paudel[4]; Mami Mampuku[5]; Masao Uchida[6]

[1] 九大・比文・環境変動; [2] 九大・比文; [3] 九大・比文・地球自然; [4] 九大・比文; [5] 九大院・比文; [6] (独) 海洋研究開発機構

[1] Earth Sci., Kyushu Univ; [2] Kyushu Univ.; [3] Earth Sci., Kyushu Univ; [4] Earth Sci., Kyushu Univ.; [5] SCS, Kyushu Univ; [6] JAMSTEC

ヒマラヤの山間盆地，カトマンズ盆地には約 100 万年前から 1.5 万年前まで，湖が存在していたことが，古カトマンズ湖プロジェクトの結果判明した (Sakai et al., 2006, 2001)．しかし，この湖がいつ，どのようにして排水を始め，消滅したのかという排水プロセスとその原因については，良く判っていなかった．そこで，カトマンズ盆地南部に分布する湖成堆積物とその上位の河川堆積物の堆積相変化を詳しく検討すると同時に，組織的に AMS14C 年代測定を行い，排水プロセスを検討した．その結果と盆地中央部の湖成堆積物ボーリングコアの花粉・珪藻分析から求められた古気候・古水位変動データを比較検討し，古カトマンズ湖の排水・消滅の原因を考察する．